

令和7年度 授業改善推進プラン

東大和市立第八小学校 1年

【知】知識・技能 【思】思考・判断・表現 【主】主体的に学習に取り組む態度

	各教科の課題	具体的な授業改善策 補…補充的な改善内容 発…発展的な改善内容	改善の評価 ◎よくできた ○できた △もう少し
国語	○読み書きの基礎・基本の定着 【知】	○ひらがな50音・濁音・半濁音を自由に読み書きできることをめあてとし、拗音・促音の書き方、カタカナの理解と読み書きを短時間でを行う授業の推進 補・ひらがな・カタカナの表記が困らずにできるよう、筆箱サイズの50音表を配布し、使用させる。 発・例文を示し、正しい表記で短い文を書く指導を行う。	◎
算数	○基礎・基本の定着 【知】	○加法・減法の定着を徹底する授業の推進 補・ICTを活用した指導工夫や反復学習を充実させる。 ・半具体物を活用した指導の工夫を行う。 発・問題作りなど学習内容を活用する指導を行う。	◎
生活	○人や自然との関わりへの気付き 【思】	○ワークシートを活用した振り返り活動の推進 補・要素や条件に着目できる振り返り活動を取り入れる。 発・対象との関わりを繰り返し行い、振り返りを通して、事象とのつながりに気付かせる指導の工夫を行う。	◎
音楽	○基礎・基本の定着 【知】	○音楽基礎となるリズムと歌を中心とした授業の推進 補・歌にのせて手拍子や楽器の音を出すなど、リズムを感じやすくする工夫を行う。 ・鍵盤ハーモニカの技能を高める指導の工夫を行う。 発・休符を手拍子するなど、身体活動の工夫を行う。	◎
図工	○身近な材料や用具に触れる経験の不足 【思】	○材料の特長理解と自由な発想を引き出す指導の推進 補・身近な材料や用具に十分に慣れることができるよう、指導を工夫する。 発・グループ制作の機会を確保し、協働して作品をつくり上げる活動の時間を設定する。	◎
体育	○基礎体力の向上 【主】	○運動量の確保と児童の実態に合わせた授業の推進 補・達成感を味わわせるために、スモールステップで課題に取り組ませる。 発・運動能力の実態に合わせた場やルールを工夫を行う。	◎